

近 畿 地 方 整 備 局 九頭竜川ダム統合管理事務所
資 料 配 布

配 布 日 時	平成25年 3月 4日 (月) 14時00分
------------	---------------------------

件 名	<p>真名川ダム管理用小水力発電設備をフル稼働 年間売電電力量が約 1.7 倍に！ ～真名川ダム河川維持用水^{※1}を小水力発電に活用し、 電力不足にも貢献！～</p>
-----	---

概 要	<p>真名川ダム管理用小水力発電設備が再生可能エネルギー発電設備に認定され、今後、年間を通してフル稼働に近い状態で運転することになりましたのでお知らせいたします。</p> <p>これにより、年間売電電力量が158万キロワットアワーから265万キロワットアワーに増電となり、これは一般家庭777世帯分の年間使用電力量に相当します。</p> <p>下流河川の環境を維持するための河川維持用水(0.67m³/s)をほとんどすべて発電に活用することができ、クリーンなエネルギーを国民の皆さんに少しでも多く還元することとなります。</p> <p>※1 河川維持用水：河川環境の維持を目的としたダムからの放流水。</p>
-----	---

取り扱い	-----
------	-------

配布場所	<p>福井県県政記者クラブ 大野市 情報広報課</p>
------	---------------------------------

お問い合わせ先
近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
防災情報課長 榎井 勝久 (内線281)
電話 0779-(66)5300 (代)

真名川ダム管理用水力発電所

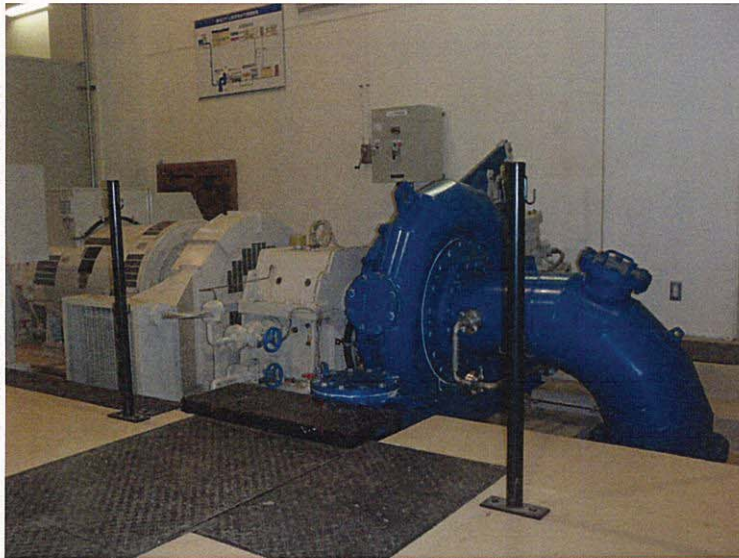


真名川ダム管理用水力発電所



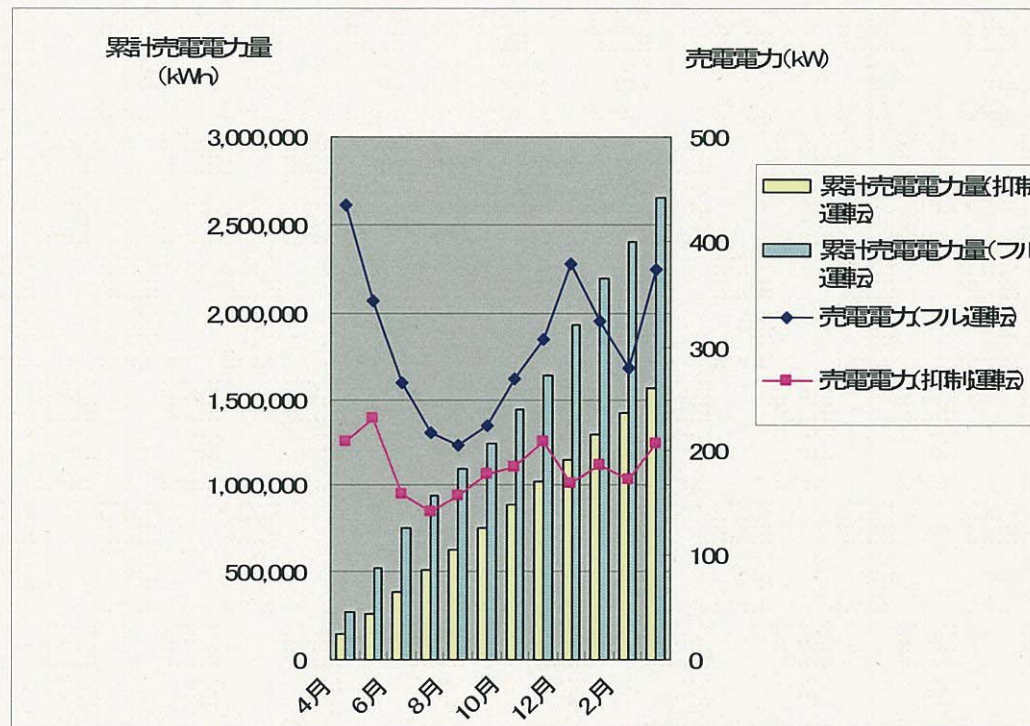
河川維持用水(0.67m³/s)

真名川ダム管理用小水力発電所



発電所諸元	
運転開始年月	平成15年11月
水車形式	横軸単輪単流渦巻 フランス水車
発電機形式	横軸三相交流同期発電機
主機台数	1台
発電所出力	490KW
発生電力量 (平成25.1~)	2,650,000KWh

年間売電電力量を増加



これまでは、水力発電所停止時にゴミ詰まりで発生する設備障害を避けるため、ダム水位が高い時期には抑制運転をしていましたが、点検回数を増やすことでフル運転を継続することが可能となりました。おおむね1.7倍の発電量となる見込みです。

貴重な河川維持流量を最大限発電に活用し、電力不足に貢献することができます。

点検回数を増やし、発電出力を維持

全国の小水力発電の悩みの種となっている「ゴミ詰まり」。
 真名川ダムでも水車清掃等点検に多額の費用を要してきましたが、売電単価が上昇したことで、点検回数を増やすことが可能となりました。

